

(様式第4号)

第3回上田市武石地域総合センター整備検討委員会 会議概要

1 審議会名	上田市武石地域総合センター整備検討委員会
2 日時	平成29年7月11日 午前9時00分から午前10時30分まで
3 会場	武石地域自治センター2階 第1会議室
4 出席者	池内俊郎会長、北澤良子副会長、井出守雄委員、伊藤定衛委員、柿嶋宣江委員、児玉卓文委員、児玉将男委員、小林明美委員、藤川まゆみ委員(欠席委員1名)
5 市側出席者	木藤武石地域自治センター長、依田センター次長、滝沢産業建設課長、清住武石地域教育事務所長、竹花丸子建設課長、加々井政策企画担当係長、渡辺行政改革担当係長、坂部地域政策担当係長、金子庶務担当係長、金井福祉担当係長、小林建築担当主査、桜井建築担当主査、掛川庶務担当主任
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 2人
8 会議概要作成年月日	平成29年7月 日

協 議 事 項 等

- 1 開会(依田センター次長)
- 2 検討・協議事項
 - (1) 武石地域総合センター建設基本構想素案について
 - ・第2回武石地域総合センター整備検討委員会会議概要の確認
 - ・素案「1 武石地域総合センター整備の背景」「2 武石地域総合センター建設についての検討」について説明(依田センター次長)
 - ～ 質問、意見なし ～
 - ・素案「3 基本方針」「4 武石地域総合センターの機能と規模」「事業計画の検討」について説明(依田センター次長)
 - [質疑・意見]
 - (委員)現在の公民館敷地面積はどのくらいか。
 - (事務局)約3,800㎡である。
 - (委員)基金は使わないとの説明があったが、住民から要望があった場合利用できるのか。
 - (事務局)地域協議会に諮り了承が得られれば、利用することは可能である。基本設計、実施設計の段階で「武石らしさ」が必要になった場合、基金を使って整備することもあると考えている。
 - (会長)総合センターは市の施設になるので、建設はあくまで市の責任で行うとのこと。
 - (委員)基金は使えそうで使えない。いつまで経っても使えないのではないか。武石の重要な施設の建設なので、ぜひ基金を使ってもらいたい。
 - (委員)図を見ると診療所の車庫は解体するようだが、診療所と社協の公用車が入っているかと思う。社協の車をどうするのも検討した方がよいのではないか。
 - (事務局)公用車は一括で車庫管理する予定。
 - (委員)新施設の面積は今の公民館とほぼ同じである。平屋がよいと思うが、2階建てになる場合は住民が利用する会議室や自治センターは1階へお願いしたい。公民館の庭もできるだけ残してほしい。
 - (事務局)公民館や老人福祉センターにある庭木は、敷地内の緑地化等に利用したい。
 - (委員)平屋を希望した理由は、施設を訪れた住民がどこかで必ず顔を合わせ、コミュニティーが図れるからである。庭木は移植して公民館敷地をフル活用した方がよい。

- (事務局) 平屋にするか2階建てにするのかは、基本計画の中で議論していただきたい。
- (委員) 「道路・水路の線形の変更等の将来構想について、今後検討する」との表現になっているが、「今後」ではいつになるのかわからない。もう少し具体的には書けないか。
- (委員) 現在の道路の線形だと、園児や高齢者にとっては道路の横断が必要になり、毎日が安全安心ではない。道路の変更が先送りになってはいけない。また、「事業費については僅少ですむ」という表現も変更できないか。
- (事務局) 道路・水路については「別途検討する」という表現にし、事業費については、表現を検討する。
- (委員) 公民館敷地にあるタイムカプセルの取り扱いを考えておいてもらいたい。
- (委員) 室内温度が26度以上または17度以下になると、仕事効率が悪くなると言われている。職員の仕事効率を向上させるために、職員の快適性も施設に必要ではないか。
- (会長) 「武石地域総合センターの機能」の部分に入れたらよいのではないか。
- (事務局) 貴重な意見なので、事務局でも十分に検討させていただく。
- (会長) 素案について、委員から出た意見を反映していただき、一部修正をお願いしたい。

・概要版について説明(依田センター次長)

[質問・意見]

- (委員) この資料は全戸配布されるのか。それとも住民説明会に来た人だけに配布されるのか。
- (事務局) 住民説明会用の資料である。
- (委員) 住民説明会はいつ開催するのか。
- (事務局) 3回の開催を予定しており、8月18日(金)午後7時から上本入生活改善センターで、8月19日(土)午後3時からと午後7時からいずれも武石公民館で開催する。パブリックコメントは行わず、利用者団体の意見を聞くよう8月上旬に説明会を計画している。
- (委員) 「武石地域総合センター整備の背景」について、「耐震性がない」だから「改築が必要である」という表現にした方がよいのではないか。耐震性の不足については、施設・設備の老朽化や施設が抱える問題点と並列にしない方がよいのではないか。また、スケジュールが平成33年度までとなっているが、33年度末でよいのか。
- (事務局) 総合センターの建設は平成32年度、既存建物の解体等が平成33年度末までである。また、道路は別事業として

計画するので、このスケジュールとは異なる。

(2) その他

・今後のスケジュールについて説明(依田センター次長)

- (事務局) 武石地域総合センター建設基本構想(素案)について、7月下旬に地域協議会での協議、市政経営会議へ諮り、構想(案)として住民説明会の資料とさせていただく。住民説明会を8月18日、19日に、利用者団体説明会を8月上旬に計画しており、8月24日の部長会議で決定されれば、正式な基本構想になる。

(会長) 説明会で住民から出た意見は、次回の委員会で開示されるのか。

(事務局) 次回の委員会は8月下旬を予定している。住民からの意見も踏まえ、大まかなレイアウトは示せると考えている。

(会長) 住民からの意見がスムーズにまとまるかはわからない。委員会の開催を増やしてでも議論が必要だと考えている。

(委員) 今回はあくまで基本構想であって、各論的な話はこれ以降ということによいか。

(事務局) そういうことである。次回委員会は、8月29、30、31日のいずれかを予定している。

(会長) 他施設の視察についてどうか。

(委員) やっていただきたい。

(事務局) 川西地域で、実際に利用している職員の方に話を聞いてみたい。

(委員) 視察先は、施設規模が小さく共通点が多い施設がよいのではないか。

(委員) 住民説明会前に、比較対象である川西地域自治センター・公民館は委員として見ておいた方がよいと思う。同時期に建設された塩田地域自治センターも併せて視察できないか。

(事務局) 相手方に相談し、今月下旬から8月上旬に計画したい。

3 閉会 (依田センター次長)